

# 解説

## ■教室のSOS 早期把握

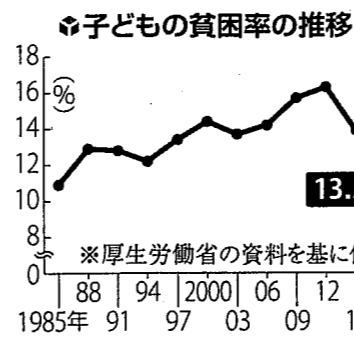
教員養成大学で、子どもの貧困問題や支援の方策について学ぶ機会を拡充する動きが広がっている。学校現場には、困窮家庭の子どもを早期に把握し、地域や福祉の専門家と連携する役割が求められるためだ。教師を目指す学生らの意識向上とともに、教科指導に偏りがちな教員養成課程のカリキュラムを実践的な内容に見直す効果も期待される。



編集委員  
古沢由紀子

週一回、都内の公共施設に集まった小学6年生約20人にタブレット端末を用意し、ビデオ通話を使い1対1で指導した。学校の授業で分からないことなどを児童が質問し、学生が説明する方式だ。

「宿題はやりましたか」「先週から、ずいぶんたくさん覚えたね」。東京学芸大学(東京都小金井市)の教室で、約20人の学生たちが、各自のパソコンの画面に映った児童に話しかけていた。同大が2019年度まで実施した演習形式の授業の一環だ。



厚労省が目安とする所得の基準を下回る困窮家庭で暮らす。こうした状況を踏まえ、約8割の学生が教師志望の同大では、子どもの貧困問題について学ぶ授業や研究活動が本格化させている。

学習支援には、スクールソーシャルワーカーなどの専門職を目指す学生らも参加。指導後には毎回、学生同士で意見交換し、報告書を提出する。月一回程度、学生の有志と児童らが対面で交流する場も設けた。

担当した入江優子准教授は「教師志望の学生らが、多様な子どもたちと接する機会は大変だ。大学生には比較的学

で毎年度、希望者を募集。自治体からの就学援助を受けており、学習塾などに通わせる余裕のない家庭の児童らを対象に無償で行った。

この授業で指導を受けた児童のうち、希望者は同大付属中学校を「特別枠」で受験する機会が与えられた。経済的に苦しい家庭の子どもたちの進路選択を広げることにも、学生の実習の場でもある付属校に、多様な生徒を受け入れることが目的だ。20年度は、特別枠で付属中に進学した十数人の生徒を対象にした個別の学習指導を行っている。

このほか、同大では教員免許取得希望者の必修科目でも、19年度から貧困問題について学ぶ授業を設けている。

参加者からは「これまで貧困問題の存在を認識していなかった」「教師になる前にもっと学んでおきたい」といった感想が寄せられたという。子どもの貧困などに関するプロジェクトを統括する加瀬進教授は「地域のつながりが薄れる中、現代の貧困問題は外部から見えない。教師も学校には手を出せないと思いがちだが、子どもの困難な状況を解決する上で、学校の役割が大きいことを認識してもらえれば」と強調する。

## 福祉や地域と連携期待

# 子供の貧困 教師の卵学ぶ

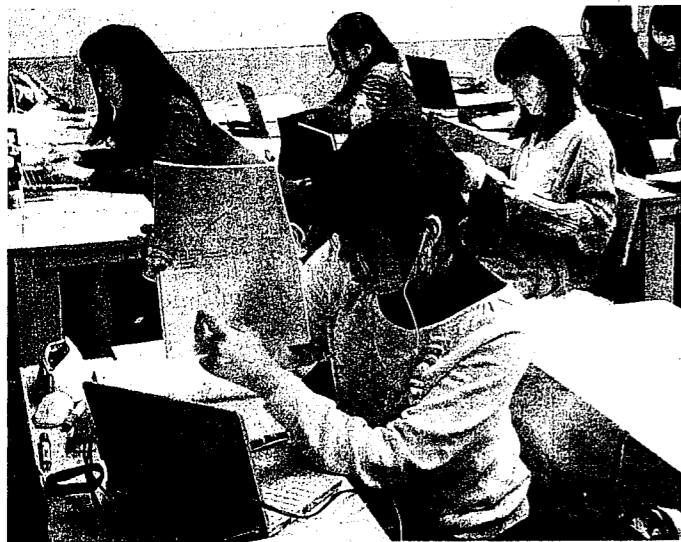
教材を掲げるなど工夫しながらオンラインで子どもを指導する学生ら(2019年12月、東京都小金井市の東京学芸大で)

◆子どもの貧困率 国民の所得を金額順に並べた場合、中央にいる人の所得の半分に満たない所得の家庭で生活する18歳未満の子どもの割合。シングルマザーなどのひとり親世帯では約5割に上る。

### ◆子供の貧困対策に関する大綱

- ◆学校を地域に開かれた子供の貧困対策のプラットフォームと位置づけ、早期の段階で生活支援や福祉制度につなげられるよう、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの配置を充実させる。ケースワーカーや医療機関、児童相談所などと学校や教育委員会の連携強化を図る。
- ◆家庭環境に左右されず子供の学力が保障されるよう、少人数や習熟度別の指導、放課後の補習などを行い、きめ細かな指導を推進する。
- ◆現職教員を中心に子供の貧困問題に関する理解を深めるため、関連する講習の開設を大学や教委に促す。
- ◆自治体がNPOやフリースクールなどと連携し、地域の学習支援を充実させる。

(2019年改定、学校に関する部分などを抜粋)



政府は2019年に改定した「子供の貧困対策に関する大綱」で、学校を対策の重要な拠点と位置づけており、苦しい状況にある子どもを早期に把握し、支援する役割を重視している。教師にはスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなどの専門職や地域と連携し、適切に情報を共有することが求められる。

同大の新崎国広・特任教授は「学生が主体的に考える機会を提供するのが大事だ。現場の教

## 実践的な指導 重要に

師が一人で抱え込まず、専門職や地域の人と連携する必要性は、いじめや発達に課題を抱える子どもへの対応にも共通する」と話す。

一般に、教員養成大学の授業は教科の指導法に重点を置き、学力水準が高い付属学校での実習などが「学校現場の実態に合っていない」との指摘もあった。ベテランの大量退職により若手教師の割合が増える中、児童生徒の指導方法を伝える機会も減少傾向にある。教員養成大学で実践的な教育内容に重点を置く必要性は高まっている。